

## 平成27年度の経営協議会における学外委員からの主な意見とその対応状況

平成28年6月28日現在

学外委員からの主な意見	対応状況
<p>女性管理職登用の計画は、どのように達成するのか考え方や手法が重要である。</p>	<p>男女共同参画を推進し、女性教職員への支援を持続的かつ組織的に推進するため、平成28年5月に女性教授を室長として11名(うち女性6名)の教職員で構成する男女共同参画推進室を設置し、女性が働きやすい環境整備に向けて検討を開始した。</p>
<p>ポートフォリオの導入については、ICT推進の一つと考えて、取り組みが進んでいる大学を参考に、より効率的・効果的な手法を検討した方がいい。</p>	<p>平成28年度においては、学修ポートフォリオの教育指導における活用法・検証法等を策定して教学システム内に構築するとともに、共同獣医学課程の1年次学生を対象とする試験運用を開始することとした。平成29年度までには、学修ポートフォリオを正式に導入する予定である。</p>
<p>機能強化の取り組みを計画するに当たっては、一般企業や社会のニーズも踏まえて検討してもらいたい。</p>	<p>平成27年7月30日に地域連携推進センター外部評価委員会を開催し、これまでの活動に関して第三者の観点から評価を行うとともに、企業や社会のニーズを把握するための活動を行った。</p>
<p>本学の取り組みの方向性は社会の流れにあっていると思うが、本学が目指している全体像をどれだけステークホルダー、特に構成員が理解しているかが重要である。同様に、地域連携推進センターの取り組みも、企業が入りやすいよう見やすくすることが重要である。</p>	<p>地域連携推進センターを含めた本学の取り組みについては、報道機関への情報提供、大学ホームページトップページへの記事掲載及び大学ホームページ「企業の皆様へ」の外部資金受入れ方法案内ページをリニューアルする等による積極的な情報発信に努めている。また、地域連携推進センターの活動については、年次報告書をホームページからダウンロード可能にするなど、企業等に向けた情報発信を行っている。</p>
<p>これからは、技術だけでなく、経営センスのある農業後継者が必要であり、今後の人材育成が重要である。</p>	<p>平成24年度から帯広市と共同で実施しているフードバレー人材育成事業において新たに「農業生産者向けセミナー」を開催した(平成27年12月に全5回)。また、「次世代酪農経営者の育成プログラムの開発」の取組みの一環として、酪農業生産者を対象とした平成27年度帯広畜産大学・よつ葉乳業(株)ディリースクール(初級)を開催した(平成27年11月、平成28年2月に延べ6日間)。</p>